

目次



- ・システムの作成背景
- システムの概要
- ・システムの機能説明
- デモ (画面共有)
- 不足機能と今後の展望
- 開発を通じての感想



現在、シンガーソングライターとして音楽活動をしています。

自身も含め仲間のミュージシャンの大半が事務所に所属せずフリーランスで活動していて、仕事に繋がる出会いのほとんどが師匠や仲間からの紹介です。

昨今のコロナウイルスの影響で仕事が激減している方が多く居ることを受け、今までの繋がりだけでなく個でアクションが取っていけるミュージシャン専用のプラットフォームがあればもっと活動の幅を広げられるのではないかと考え開発に至りました。

- ・ライブに出たいが楽器が出来ないので演奏してくれる方を探している。
- ・作詞作曲は出来るが歌い手ではないので仮歌を入れてもらいたい。
- ・譜面が書けないので耳コピして書いてもらいたい。

など、自分の足りないスキルを補ってくれる人と出会うことや、バンドのメンバー募集にも活用出来るようにしたいと考えました。

システムの概要

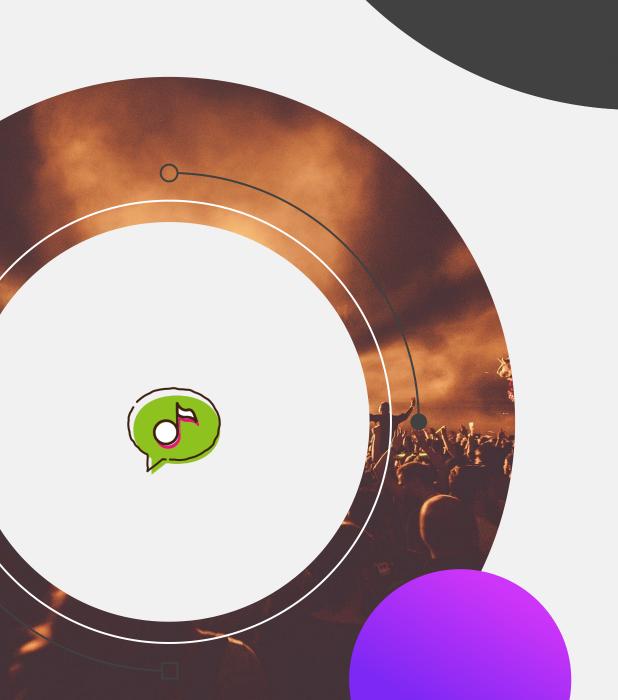
ミュージシャン専用のマッチングサイト

<ターゲット> フリーランスで活動するミュージシャン

<特徴>

- ・複数検索できる
 - →担当パートと業務領域が複数に及ぶケースも多い為
- メッセージのやり取りができる
 - →ギャラ交渉の前に会うこともできる





システムの機能説明

- ・ユーザ登録、ログイン、編集、削除
- ・登録したユーザの一覧表示
- 登録したユーザのプロフィール詳細表示
- ・パスワードの再設定
- 複数検索機能(担当パート、業務領域)
- メッセージのやり取り
- ・お気に入り登録



<不足機能>

- ・サンプルデータを10件ほどしか使用していないので 大量データを使用した際の動作検証。
- ページング機能。
- ・プロフィール画像をアップロードできる機能。
- お気に入り登録機能。

<今後の展望>

- ・掲示板機能があれば急募の案件も目につきやすくて 良い。
- ・検索機能にジャンルというカテゴリも追加できると 尚良い。
- ・並び順を最新のログイン順に出来ればDMの返信速度と マッチング率を上げられる可能性もあるので、良い。





これまでカリキュラムで学んできたことが一つに繋がり理解が深まりました。

・MVCで作成することの大切さを感じました。 コーディングに悩んでアドバイスを人に求めた時に伝え やすく円滑に進められたので、チームで開発する場合の イメージが少しついたように思います。

・普段当たり前に使っているwebアプリの使いやすさやデザイン性の凄さを痛感しました。今後も色々なアプリ制作に挑戦していきたいと思いました。

ご静聴ありがとうございました